

2011年5月6日（金曜）燕岳雪山登山-2

レポート by 熊本



5時起床、今日も晴れで天気は良さそうだ。外の気温は3度。朝風呂に入り眠気を覚えます。



7時に朝食を採り、スタート前の写真を撮って7時35分有明荘を出発



有明荘を後にして、中房温泉の登山口に向かう。



中房温泉の燕岳登山口（1462m）
で記念写真を撮り、いよいよ登山道
に入る。（7:53）



歩き始めて 10 分で最初の残雪が
現れた。



高度を上げると後に有明山
(信濃富士) 2268m が姿を見せる。



登り始めて約 30 分で第一ベンチに到着。標高 1620m まだ雪は殆どない。
水補給して次に進む。8:35



第一ベンチから第二ベンチまでの登山道は半分が雪がなく、泥濘道、半分が雪道で日陰は溶けた雪が凍って滑りやすい。

9:05 標高 1820m の第二ベンチに到着。この日陰では残雪が 30 cm 程度はあった。



この第二ベンチでアイゼンを装着する。



アイゼンを着け快適に高度を稼ぐ



9：55 第三ベンチに到着。

標高約 2000m。

積雪は約 1 mで標識がかなり埋まっている。



第三ベンチで小休止。

これから標高 2000m を超えると高山病の症状が現れる人もいるため、タップリと水分を補給する。



次の富士見ベンチに向けて出発。
この辺りから傾斜は益々急になる。



10：50に標高約 2200m の富士見ベンチに到着。
写真の様に標識は雪に埋まっておりヤット確認できる程度である。
距離で半分を超えた。



勿論、休憩ベンチは雪の下で立って休息。
富士見であるが残念ながらモヤつ
ているため富士山の姿は確認でき
なかった。



富士見ベンチを越えると、左手方向に大天井岳～常念岳への尾根が見え出す。写真の右手方向に燕岳があるはずだ。



合戦小屋に近づくと燕岳特有の風化した花崗岩の大きな岩や石が現れました。



11：40 登り始めてから約4時間で標高2350mの合戦小屋に到着した。積雪は2mを超え、小屋は雪に埋まっているが、登山者のために飲みもの等の販売は行っていた。



各自準備したパン等で昼食を採り、これから山頂までの急登に備え大休止。



合戦小屋から上部は樹林帯を抜けるため女性陣は日焼け防止の完全武装。



燕岳荘までの合戦尾根は日本アルプス三大急登の一つで、平均斜度が19度の急勾配である。



「合戦沢の頭」までの急壁を1/3ほど登ると、左手に槍ヶ岳の先鋒が小槍を従えて見え出す。

これが疲れた体に勇気を与える。



槍ヶ岳の先鋒を囲んで写真を撮る。



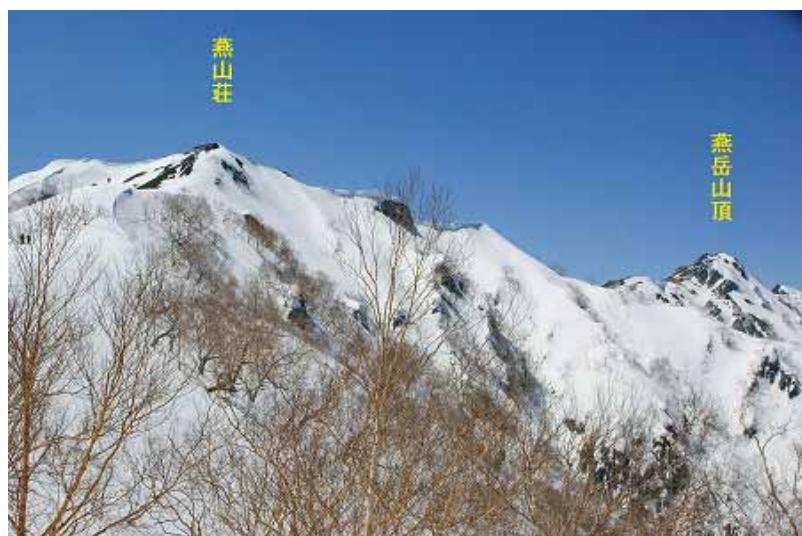
12:40に「合戦沢の頭」(大雪原展望台)に到着：標高 2489m。ここで前方の視界が 360 度に開ける。右手方向には左から燕岳山頂 (2763m)、針の木岳(2821m)、蓮華岳 (2799m)、爺が岳(2670m)と手前に餓鬼岳 (2647m) が現れる。



左手方向には燕岳から大天井岳（2922m）、常念岳（2857m）の尾根の後に槍ヶ岳（3180m）が見える。



合戦沢の頭で燕岳山頂をバックに記念写真

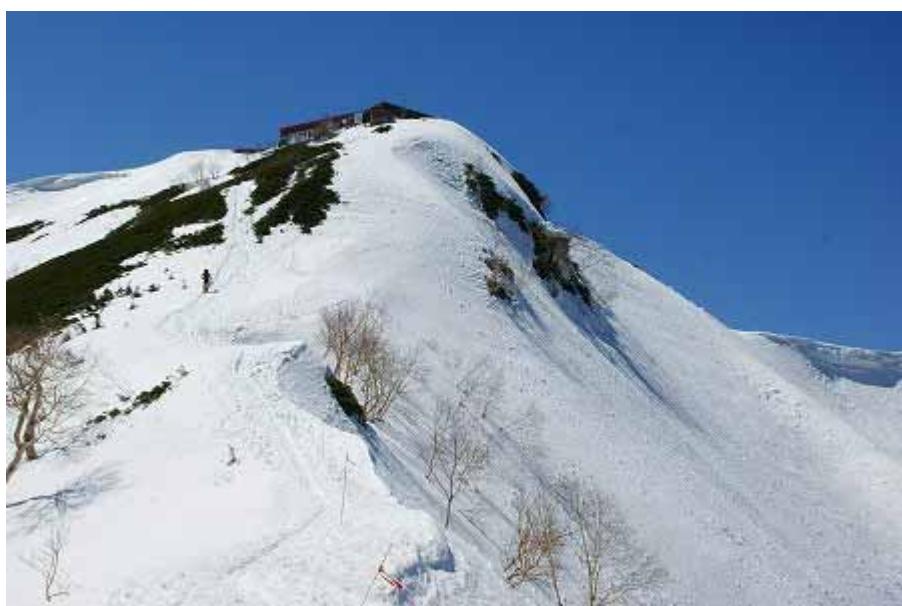


正面にはこれから向かう燕山荘も姿を現した。

「合戦沢の頭」から燕山荘が近くに見えるが標高差200mあり急斜面の登りで最後の汗を描かされる。



急登を半分ほど登ると常念岳と槍ヶ岳の間に、穂高岳（3190m）が姿を見せ始める。



燕山荘（えんざんそう）が大きく真近に迫ってきた。
重い足をシッタ激励し一步一步、前へ上げて頑張る。



丁度 14:00、登山開始から 6 時間 30 分掛かって燕山荘に到着した。



燕山荘の前で燕岳山頂をバックに記念写真を撮ったがシャッターに間に合わず山頂が隠れてしまい台無し。



彼らなければこの写真が撮れたはず。



左手の槍ヶ岳(3180m)から双六岳(2860m)、三俣蓮華岳(2842m)



燕岳山頂の左は雄山（立山：3003m）、鳥帽子岳（2628m）



山小屋に入らず、小野寺さん、岡部さん、能勢さん、吉松さん、堀さんは山頂に向かう。

全員を見送り、
この間、熊本はチェックインを
済ませ、全員のザックを部屋に運
び、小屋の前ベンチで缶ビールを飲
みながら待つ。



燕岳は風化した花崗岩の奇峰、奇岩のオブジェが無数にあり有名である。



山頂直前で



15:00 山頂踏破。



ヤッター！



山頂から剣岳（2998m）等の 360 度の大パノラマ



燕山荘前のベンチから 200mm 望遠
で山頂踏破の写真を撮る



山頂踏破して 15:40 に山小屋に戻り、食堂で食前酒を飲み、部屋で整理をしてから食堂前のストーブで暖を取りながら夕食を待つ。



17:30 夕食

ハンバーグに肉じゃが、シュウマイ、サラダ、杏仁豆腐に今日は5月5日子供の日で柏餅がついた。



今日は一日良く歩いたため、全員食欲旺盛。



赤沼オーナーから燕岳についての話。

春は7月10日から、夏は7月20日から秋は8月1日からと説明。

従って7月中旬には春夏秋の花々が一緒に咲くそうだ。

従って今回の登山は北アルプスでは冬山登山に入るそうだ。

9月からは冬期に入ること。



食後は外へ出て、日没を待つ。



水晶岳の尾根に陽が落ちる(18:40)。

今日は高山病に誰も掛からず、
終日雲一つない快晴に恵まれ
全員元気に良く登った。

19時就寝。